

2016年8月2日

ウェザーニューズ、日本代表チームを現地でサポート  
スポーツ気象チーム 5 人がリオデジャネイロに出発  
～リオの気象情報を毎日伝える「日本代表サポート特設サイト」を本日開設～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、5日（現地時間）からリオデジャネイロで開催される国際スポーツ大会において、トライアスロン・セーリング・ラグビー・女子ホッケー日本代表チームなど全7競技16チーム（現時点）を幕張の予報センターと現地の2カ所からサポートします。本日、現地でサポートを行うスポーツ気象チーム5人がリオに向けて出発しました。観測機を現地に持ち込み、実況値を随時予報に反映することで、より精度の高い情報を提供していきます。選手の健康管理や練習スケジュール策定だけでなく、試合の戦略・戦術に活用できる気象情報を提供することでチームの勝利を後押しします。

また、リオの気象情報を伝える「日本代表サポート特設サイト」を本日開設しました。スポーツ気象チームがリオの天気や競技ごとのサポートのポイントを毎日お届けします。

特設サイトはこちらから

<http://weathernews.jp/s/topics/201607/140035/>

スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」から  
「おしらせ」にアクセス

◆ 7 競技 16 チームを現地でサポート

大会期間中は幕張の予報センターとリオから日本代表の7競技16チームを気象面で支援します。本日、現地でサポートするスポーツ気象チームの5人がリオに向けて出発しました。

リオ派遣メンバーは3日に到着してから21日まで予報センターと連携してサポートを行います。会場周辺に観測機を持ち込んで観測を行うほか、予報士が現地の空を目で見た情報を予報センターに共有し、予測に反映することでより緻密な情報を作成していきます。



スポーツ気象チームのリオ派遣メンバー

## ◆ ウェザーニューズ スポーツ気象チーム 現地派遣メンバー



チームリーダー：浅田 佳津雄



予報リーダー：内藤 邦裕



海上競技担当：堀内 恒治



陸上競技担当：御器谷 佳祐



観測担当：菅原 一輝

## ◆ 「日本代表サポート特設サイト」を本日開設

ウェザーニューズはリオの気象情報をお届けする「日本代表サポート特設サイト」を開設しました。サイト内では、日本代表チームとのやり取りやサポートのポイントのほか、リオの天気を毎日お届けします。特設サイトはスマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」のほか、下記 URL からご覧いただけます。

<http://weathernews.jp/s/topics/201607/140035/>

## ◆ 競技によるサポートポイントの違い

- ・ トライアスロン：風の強さによって自転車のホイールを変えたり、潮の流れによって泳ぐコースを検討したり、ペース配分を組み立てるなど、天気が非常に大きく影響する競技です。特に、リオは午前と午後で風の向きや強さが変わるため、切り替わるタイミングの把握が重要になります。
- ・ セーリング：いかに正確に予測し、風に乗ることができるかで勝負が決まります。特に午前と午後で風向きが変わるリオは、どれだけ風をよむことができるかがポイントとなります。

日本代表チーム特設サイト  
リオで気象面からサポート

日本代表チームを全力でサポートするため、スポーツ気象チーム5名を現地へ派遣！現地の最新情報を報告

RIO DE JANEIRO

SPORTS WEATHER FORECAST  
2016/08/02 12:06

スポーツ気象チームの5名をリオに派遣し、ラグビー・トライアスロン・女子ホッケー・セーリング日本代表など7競技16チームをサポートします！日本代表チームとのやり取りやサポートのポイント、リオの天気を毎日お届けします。

- ・ ラグビー：天気の雨・晴れ、風の強い・弱いで戦略戦術が変わります。7人制ラグビーは一日に数試合行い、試合と試合の間の体力回復にも気象条件が影響してくるので、一日の細かい気象情報が重要となってきます。
- ・ 女子ホッケー：通常時でもグラウンドに水をまいて試合を行う競技ですが、雨が一定量を超えるとボールが転がらなくなるため、雨量の予測が非常に重要になります。